



日高山脈博物館だより

HIDAKA MOUNTAINS MUSEUM NEWSLETTER

日高山脈博物館は「ジオ・ミュージアム」
道内唯一の地質と岩石の登録博物館！

通算 第63号 2020.8.

日高山脈ネイチャーセミナー2020「日高の昆虫観察入門」開催しました。

日高の自然を学ぶことができる講座です。今回の講座は昆虫観察に特化！

7月5日に自然科学講座「日高の昆虫観察入門」を開催しました。日高高校生も参加し、村井雅之氏を講師に招き、日高の身近な自然の中で、それぞれの参加者の目標にあわせて、昆虫の観察と記録を行ないました。専門家のわかりやすい説明で、記録の意義、観察の方法が伝わり、日高の昆虫についても学ぶことができました。講座も認知され、リピーターも増え、習熟度も高くなってきているように感じます。今後も継続していきたいと考えています。



今回は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大防止の観点から、時間の短縮（当初の10～16時の予定を10～12時に）、内容の変更（屋内での事前講座や事後講座を行わない）、募集人数の縮小、マスクの着用、集合時には間隔を2m程度あけるなどの対策を行うことを開催方針として定め、それらを遵守の上開催しました。

日高山脈自然体験プログラムの内容変更や開催方針について

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、以下の方針を考え、事業を検討しています。

- 狭い屋内や屋外において、長い時間、密集・密接となることを避けたい
（例：屋内で事前学習などは行わない、参加人数や規模の縮小、広い空間での開催 など）
- まとまったのバス等での移動はできる限り避けたい
（例：参加者各々で現地集合・現地解散できる場所での開催 など）
- 食事がともなうことを避けたい
（例：昼食の用意が必要な開催時間を設定しない など）
- 屋外でも、集合時は2m間隔をあける・会話時はマスク着用、手洗いや消毒を行なうなどの対策

今年度の日高山脈博物館自然体験プログラムなど、当館の開催する事業の内容につきましては、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大防止の観点に基づき、上記の方針のを考えながら、内容や開催時間、募集人数、移動手段等を検討して、開催の可否や内容の変更を、フレキシブルに考えていきたいと思っております。内容の変更などは、ホームページなどでお知らせします。また、お気軽にお問い合わせください。

当館としても、対策には限りがある中での開館ならびに事業開催となっており、積極的なご来館・ご参加を呼び掛けられる状況ではないと考えています。

このような状況であります。ご来館ならびに事業の開催にあたり、ご理解とご協力のほど、なにとぞよろしくお願いいたします。